

多可町ふるさと創造大学【公開講座】

木は生きている

参加費
無料

～家具・工芸品の制作を通じて 民藝道を歩んで50年～

樹は伐採されて木材となっても生き続けています。森林国である日本は木の文化を大切にしてきました。木工の仕事を紹介しながら、木の特性や魅力をお話します。柳宗悦が提唱した民藝で謳う手仕事の意味も考えたいと思います。



講師：木工・漆加工（前兵庫県民芸協会会長）笹倉 徹 氏

1973年、長野県の松本民芸家具にて修業後、故郷の多可町にて独立。

小島雄四郎氏と出会い、漆を習う。俳人永田耕衣氏の書画展の額や瀬戸内寂聴氏の文机を制作。重厚でぬくもりを感じる木工品を作り出す。数多く個展・グループ展を開催している。

日時：令和4年12月17日（土）午前10時～

会場：交流会館（多可町加美区寺内251）

※どなたでも参加していただけます。

お申込み方法：参加ご希望の方は、下記参加申込書にご記入の上、ご提出いただくか、メール・電話・FAXにてお申込みください。

申込み締め切り：令和4年12月15日（木）

切り取り線

ふるさと創造大学公開講座(R4.12.17開催)参加申込書

氏名	
住所	
連絡先(携帯)	

【申込先】

多可町生涯学習課
多可町中区岸上 281-51
(アスパル内)
TEL:0795-32-5122
FAX:0795-32-1937
E-mail:newlife@town.taka.lg.jp